

<ワークショップ>

さっぽろの観光まちづくりを考える

～より多くの若い世代に来札してもらうには?～

札幌市では、北海道新幹線延伸等の都市環境や観光スタイルの変化に対応し、持続的な観光を目指す「観光まちづくりプラン」を策定しています。10～20代のたくさんの若者に札幌観光を楽しんでもらうには、どのような魅力をアピールしていくのか、何が必要なのか、一緒にさっぽろの観光戦略を考えてみませんか?

ファシリテーター:小田 剛 (有限責任監査法人トーマツ 札幌事務所 シニアマネジャー)

コーディネーター:武藤 俊雄 (北海道大学公共政策大学院)

■開催概要 <<全3回>>

【第1回】11/7(月) 18:15-19:45 北海道大学文系共同講義棟 5番教室
[オリエンテーション] さっぽろ観光が抱える課題とは?

【第2回】11/14(月) 18:15-19:45 北海道大学法学部研究棟 210室ほか
[ワークショップ] さっぽろ観光の強みは何か?どう生かすか?

【第3回】11/21(月) 18:15-19:45 北海道大学文系共同講義棟 5番教室
[発表] 若者にさっぽろ観光に来てもらうための戦略は?

※第3回の発表時には、札幌市観光・MICE推進課職員の方々もいらっしゃいますので、さっぽろの観光まちづくりを一緒に考え、将来像を語り合しましょう。

■対象 <<北大学生に限定>>【事前登録あり】

公共政策大学院生に加え、北海道大学の学生の参加を歓迎します。将来、札幌市の行政や観光の仕事に興味のある方はぜひご参加ください。

■申し込み(ワークショップについては定員24名、先着順)

参加希望者は、公共政策大学院WEBサイトもしくは右下QRコードより「事前登録フォーム」にアクセスのうえ、①お名前、②メールアドレス、③大学院・学部名など必要事項を登録ください。 **※ 登録メ切:11月2日(水)中 ※**



Hokkaido University Public Policy School

北海道大学 公共政策大学院

〒060-0809 札幌市北区北9条西7丁目

電話 011-706-4723(公共政策大学院院長室)

Email office@hops.hokudai.ac.jp

